



女性に対する
暴力撲滅のた
めのシンボル
マーク

J Kビジネスや A V出演強要問題による 被害が深刻化しています。



「その契約、大丈夫？」

～知っていますか？ AV出演強要問題～

「そのアルバイト、大丈夫？」

～知っていますか？ 「JKビジネス」問題～

❁「モデル・アイドルになりませんか」と声をかけられた、「高収入アルバイト」に応募した。その後、聞いていない・同意していない、性的な行為等の「写真」や「動画」の撮影をされたり、性暴力やストーカー等の被害を受けた。

それをきっかけに若い女性が性的な被害を受ける問題が発生しています。

被害やトラブルにあっってしまったことはあなたの責任ではありません。ひとりで悩まず相談を！！

相談窓口（内閣府男女共同参画局のホームページにアクセスします。）



「JKビジネス」とは・・・

- 女子高校生（JK）など、児童の性を売り物とする営業。
- 健全な営業を装いながら、性的なサービスを提供させるものが存在。
- 大都市を中心に「散歩」等多様な形態で出現。

アダルトビデオへの出演強要問題とは

- 若年層の女性が、契約後、アダルトビデオに出演すると分かり断ろうとしても、高額な違約金、親等にばらす等言われ、本人の意に反して出演を強要される事例。

AV出演強要

◆被害事例 1

街でモデルやアイドルにならないかと誘われ、個人情報を知りたいと言われた。教えても大丈夫？



街でスカウトにじっくり声をかけられ、SNSの連絡先を交換した。その後、紹介してもらった事務所は、アダルトビデオへの女優を派遣しているプロダクションだった。

◆被害事例 2

「絶対バシない」、「顔は映さない」等と言われて、アダルトビデオへの出演を求められた。本当に絶対バシない？



「絶対にバシない」、「顔は映さない」、「目線を入れる」と言われアダルトビデオに出演したが、販売された映像には顔がはっきりと映っており、友人・知人に知られてしまった。

◆被害事例 3

「高収入!」、「チャットで話すだけ」、「パーツモデル」というアルバイトの募集広告を見つけた。応募しても大丈夫？



- ・インターネットで「高収入」、「アルバイト」で検索して見つけた募集広告から応募したら、アダルトビデオの撮影だった。
- ・「チャットで会話するだけの仕事」と聞いていたが、画面越しに裸になったり、性的なことをするよう要求された。
- ・「パーツモデルの仕事もある」と聞いていたのに、実際にはアダルトビデオの仕事だった。

A V出演強要の被害にあわないために

Q1

街で「モデルやアイドルに興味はありますか？」と勧誘された。



A1

街で「モデルやアイドルに興味はありますか？」と勧誘された際は、相手の名刺をもらう、または名刺や事務所名を聞き、一度家に持ち帰って考えましょう。考える時間を与えられず、その場でしつこく話しかけられる場合は、怪しい事務所の可能性が高いかもしれません。



Q2

書面にサインするように求められた。



A2

業者はあなたがサインせざるを得ないような雰囲気を作ったり、考える時間を与えずにサインさせようとしています。内容がよくわからなかったり、不安がある場合はその場でサインせず、家に持ち帰ってよく考えてみましょう。



Q3

出演を断ると「ペナルティが発生する」、「違約金を払え」と言われた。



A3

違約金を払わなくてもよい場合もあります。未成年の場合は保護者の同意のない契約は原則取り消すことができます。その場合、出演したり、違約金を支払う義務はありません。出演を強要されたり、違約金の支払いを求められたい場合は、まず、相談してください。



JKビジネス

◆被害事例 1

SNSで、「学校帰り・週1回でもOK!」、
「お客様の隣でおしゃべりするだけ!」、
というバイト募集広告を見つけた。時給
もいいし、応募してみようかな?



面接に行くと、店長に服を脱ぐように言われ、写真を撮られたり、性行為を強要された。

◆被害事例 2

街で、「アロママッサージや添い寝をしながら、お客様と楽しくおしゃべり!」
というバイトの募集チラシをもらった。
お菓子食べ放題・ネイルし放題で、お
まけに稼げるなら、やってみよう!



常連客に交際を迫られ、学校やバイトの帰り道に待ち伏せされたい、SNS等に1日数十通ものメッセージが送られてくるようになった。無視していると、「殺す」とおどされた。

◆被害事例 3

インターネットで、「楽しくおしゃべり!」、
「提携美容室・ネイルサロンで毎日キラ
キラ!」という広告を見つけた。働いて
いる女の子の写真や動画を見るとみんな
かワイイし、私もできるかな。



店では「お触り禁止」のはずが、客にリクエストされ、断りきれず、
胸や下半身を触られたり、上半身裸の写真を撮られた。

J Kビジネスの被害にあわないために

Q1

街で、スカウト等に「アイドルに興味はありますか」、「店で働きませんか」としつこく声をかけられた。



A1

一見、普通のバイトに見える場合でも、性的な被害につながる場合があります。しつこく話かけてくる場合は、「興味はありません」、「できません」、「イヤです」ときっぱり断りましょう。いったん仕事を始めると、店から客やファンを増やすように言われ、客から性的な行為等を求められても、断りにくい状況に追い込まれる可能性があります。



Q2

スカウトされた際、「SNSのアカウントを教えて」、「学生証などの身分証明書のコピーを取らせて」と言われた。



A2

気軽に住所・氏名・電話番号・メールアドレス・SNSのアカウント等の個人情報を教えたり、身分証明書を渡さないようにしましょう。後で、「断りたい」、「イヤだ」と思った時に、「親に言うぞ」、「学校にバラす」とおどされる場合もあります。



Q3

客から交際をせまられ、つきまとわれたり、SNS等に頻繁に届くようになった。



A3

「まだ大丈夫」と状況を放置しておくと、あなたやあなたの家族の身体や生命に危険が及ぶ場合もあります。客から好意を抱かれ、待ち伏せされたり、つきまとわれたり、SNS等に頻繁にメッセージが届くようになると、危険のサインです。早めに警察などの相談機関に相談しましょう。

